

VII. 計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品・無形固定資産・一括償却資産

(2) 引当金の計上基準について

賞与引当金…翌期支払賞与の当期該当期間金額を計上している。

退職給与引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産特定資産				
定期預金	5,000,000	-	-	5,000,000
特定資産				
退職給与引当資産				
普通預金	16,761,721	10,061,739	-	26,823,460
定期預金	22,370,000	-	9,980,000	12,390,000
小 計	39,131,721	10,061,739	9,980,000	39,213,460
大会準備金他資産				
普通預金	497,819	609	-	498,428
定期預金	1,106,173	708	-	1,106,881
定額貯金	500,000	-	-	500,000
小 計	2,103,992	1,317	-	2,105,309
基金特定預金				
定期預金	15,900,000	-	-	15,900,000
固定資産購入積立金				
普通預金	653,376	-	178,780	474,596
合 計	62,789,089	10,063,056	10,158,780	62,693,365

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産特定資産				
定期預金	5,000,000	-	5,000,000	-
特定資産				
退職給与引当資産	39,213,460	-	-	(39,213,460)
大会準備金他資産	2,105,309	-	(2,105,309)	-
基金特定預金	15,900,000	(9,000,000)	(6,289,792)	-
固定資産購入積立金	474,596	-	(474,596)	-
合 計	57,693,365	(9,000,000)	(8,869,697)	(39,213,460)
	62,693,365	(9,000,000)	(13,869,697)	(39,213,460)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,810,343	5,312,866	497,477
ソフトウェア	2,625,000	306,250	2,318,750
一括償却資産	280,814	93,605	187,209
合計	8,716,157	5,712,721	3,003,436